

自由民主党神戸市会議員団 団長

ごあいさつ

春風の候、皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素は我々自由民主党神戸市会議員団の活動にご理解を賜り、心から御礼申し上げます。

さて新型コロナウイルスの感染が世界中に広がり、我々神戸市民にとりましても懸案となっています。神戸市会は来年度予算を決める大切な時期ではありますが、市民の不安を和らげる為、久元市長を先頭に議会、行政が一体となってその対策に全力で取り組んでおります。

この際、市民の皆様は新型コロナウイルスにつきまして適切に予防、悩まずご相談頂くことが大切だと考え、今号を作成致しました。

正しい知識をご理解頂きまして、少しでも不安が和らぎますれば幸甚です。

自由民主党神戸市会議員団 団長
神戸市会議員

やすなが
坊 恭寿

ぼう

やすなが

坊 やすなが プロフィール【略歴】

昭和42年北区八多町生まれ 八多保育園卒園後
地元幼、小、中、県立神戸北高校を卒業
平成元年 佛教大学文学部卒業
同 年 衆議院議員 砂田重民 秘書
平成11年 自民党兵庫県連 青年部長
平成12年 衆議院議員 公設第一秘書
平成15年 神戸市会議員に初当選(現5期)
市会常任委員長、特別委員長等を経て
神戸市監査委員 議選委員
平成25年 自民党政令指定都市青年議員連盟 会長
平成27年 市会運営委員会 委員長
平成28年 神戸市会 第110代副議長
現 在 日米友好神戸市会議員連盟 会長
神戸市会 保育を考える会 会長
観光交流都市推進神戸市会議員連盟会長
海洋産業都市推進神戸市会議員連盟会長 他

新型コロナウイルスについて

感染症拡大の防止が
重要です。こまめな
手洗い、咳エチケットを

Q 坊やすなが議員 令和2年第1回定例会市会 2月議会
代表質問 令和2年2月25日

新型コロナウイルス感染拡大による最悪の 事態を想定し対策を講ずるべきと考えますが

新型コロナウイルスについては、世界的な問題として連日報道されており、日本においても感染者が拡大し続けています。湖北省や、また浙江省への渡航歴のない人も感染や発熱、せきなどの症状がない人の感染等、感染ルートも拡大し、当初の想定を超える勢いとなっており、市民は日常生活において不安を抱えている状況であります。

神戸市での新型コロナウイルス感染拡大による最悪の事態を想定し関係機関と連携し、対策を講ずるべきと考えます。

新型コロナウイルスに対する市民の不安を軽減するための取り組みや、感染者へどのような対応をするのか御見解をお伺いをいたします。

新型コロナウイルスに関する相談先

神戸市電話相談窓口 (24時間受付:多言語対応可)

新型コロナウイルス専用健康相談窓口

078-322-6250

- 予防に関すること
- 感染症、健康不安に対する一般的な相談のある方

帰国者・接触者相談センター

078-322-6829

お電話が繋がりにくい場合は、上記専用健康相談窓口におかけください。

- 感染者との接触があった方 ● 湖北省等に渡航歴等のある方
- 風邪の症状や 37.5℃以上の発熱が4日以上続いている方
注) 解熱剤を飲み続けなければならない方も同様です。
- 強いだるさ(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)がある方
- 高齢者や基礎疾患等のある方、妊婦の方は、上の状態が2日程度続く場合



令和2年第1回定例会市会 2月議会 代表質問 坊 やすなが

A 久元市長

新型コロナウイルス感染者からの感染症拡大防止のために、緊張感を持って全力で対応していきたい

1月16日の新型コロナウイルスによる国内患者発生を受けて、2月1日に専用健康相談窓口を設置、2月6日には、発熱や呼吸器症状があり、感染の疑いがあると思われる方の相談窓口として、「帰国者・接触者相談センター」(24時間・多言語対応)を設置をしました。

医療体制の整備は、帰国者・接触者相談センターで相談の結果、新型コロナウイルス感染の疑いがある場合は、帰国者・接触者外来を受診し、国が定める疑い例に該当しない方は、症状に合わせ、かかりつけ医や地域の病院で診療いただけるよう、神戸市医師会や民間病院協会、公立病院などと相談、調整、情報共有を行っております。

検査体制は、神戸市環境保健研究所におき、1月30日に新型コロナウイルス検査を行う体制を整備し、1日24検体の検査が可能で、最大48検体の検査に対応できるよう体制を整えております。

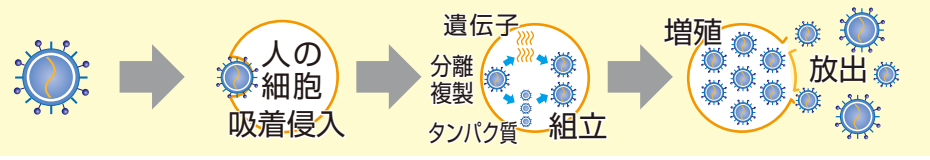
感染者からの感染症拡大防止のために、積極的疫学調査による患者の行動歴などから、感染源及び濃厚接触者を特定をする努力を行い、濃厚接触者につきましては、患者と接触してからは14日間は発熱など、個別に健康観察を続け、発症時には早期受診を進めております。緊張感を持って、全力で対応していきたいと考えております。

「新型コロナウイルス」について

粒子の大きさ比較 [1μm=0.001mm]

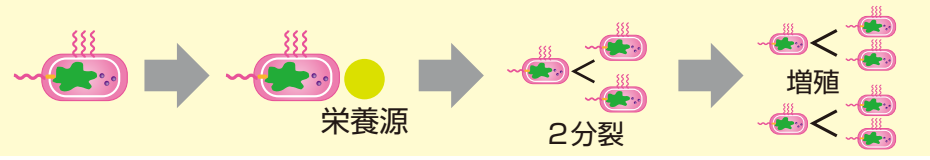


ウイルスとは



ウイルスは、とても小さく自分で細胞を持ちませんので、人の細胞に入り込んで増殖します。人に病気を起こすウイルスは、コロナウイルス、インフルエンザウイルス、ノロウイルスなどが知られています。風邪もさまざまなウイルスが原因です。

細菌とは



細菌は、単細胞生物と呼ばれ、栄養さえあれば自分と同じ細菌を複製して増えていくことができます。人の体に侵入して病気を起こす有害な細菌(大腸菌、黄色ブドウ球菌、結核菌)もありますが、一方で人の生活に有用な細菌も存在します(納豆菌など)。

新型コロナウイルスとは

人に感染する「コロナウイルス」は、7種類見つかっており、その中の一つが、昨年12月以降に問題となっている、いわゆる「**新型コロナウイルス(SARS-CoV2)**」です。

- 普通の風邪ウイルス (HCoV) 4種類
多くの感染者は軽症だが、高熱を引き起こすこともある
 - 重症急性呼吸器症候群コロナウイルス (SARS-CoV)
 - **新型コロナウイルス (SARS-CoV2)**
 - 中東呼吸器症候群コロナウイルス (MERS-CoV)
- (3種類) 重症肺炎を引き起こすと考えらる

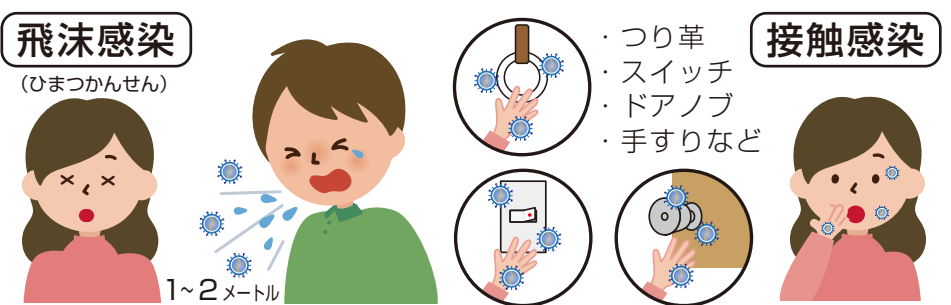


重症急性呼吸器症候群コロナウイルス (SARS) 2002年の状況とは

重症急性呼吸器症候群コロナウイルス (SARS) は、**コウモリ**のコロナウイルスが人に感染して重症肺炎を引き起こすようになったと考えられています。2002年に中国広東省で発生し、2002年11月から2003年7月の間に30を超える国や地域に拡大しました。WHOによると疑い例を含むSARS患者は8,069人、うち775人が重症の肺炎で死亡した(致死率9.6%)。

人から人への伝播は街中において咳や飛沫を介して起こり、感染者の中には一人から十数人に感染を広げる「**スーパー・スプレッダー**」が見られた。死亡した人の多くは高齢者や、心臓病、糖尿病等の基礎疾患を前もって患っていた人でした。子どもには殆ど感染せず、感染した例では軽症の呼吸器症状を示すのみであった。

新型コロナウイルスって どうやって感染するの？



- 現時点では、飛沫感染と接触感染の2つが考えられます。
- 感染者のくしゃみ、咳、つばなどの飛沫による感染
 - ウイルスに触れた手で口や鼻を触ることによる感染

新型コロナウイルスに感染しないように うつさないように



換気の悪い密閉空間
多くの人が密集する場所
近距離での会話や発声

- 手洗いは 帰宅時や調理の前後 食事前などこまめに
- 鼻と口の両方を確実に覆う
- ゴムひもを耳にかける
- 隙間がないように鼻まで覆う
- 石鹸やアルコール消毒液などによる手洗い
- 正しいマスクの着用を含む「咳エチケット」 「咳エチケット」飛沫しないようにマスク、ハンカチ、ティッシュ、袖で口・鼻を覆う
- 高齢者や持病のある方は公共交通機関や人混みを避ける

風邪のような症状があり心配です。 どうしたらいいですか？

- 発熱などの風邪の症状があるときは、学校や会社を休むなど、外出を控えてください。
- 毎日体温を測定して記録しましょう。

感染したかも？と思ったら どうしたらいいですか？

- 以下の症状の場合には、下記窓口まで相談しましょう。
- 風邪の症状や37.5度以上の熱が4日以上続く
 - 強いだるさや息苦しさがある
 - 重症化しやすい高齢者や基礎疾患がある方や妊婦さんは、この状態が2日程度続いたら相談しましょう。

「**新型コロナウイルス専用健康相談窓口**」 **078-322-6250**
「**帰国者・接触者相談センター**」 **078-322-6829**

参考資料 (厚生労働省・内閣官房・国立感染症研究所・神戸市)より



お問い合わせ・あらゆるご相談は
神戸市議員

坊 やすなが まで

〒651-1301 神戸市北区藤原台北町2-11-6
TEL 078-983-1711 FAX 078-983-1719
E-mail yasunaga.bo@gmail.com